

福岡県支部 平成27年度 事業報告書

平成27年度 第1四半期 事業報告

ページ

- (1) 8J6DON「博多どんたく港まつり」記念局運用 ----- 2
- (2) 平成27年度 第1回 福岡県支部役員会 議事録抜粋 ----- 3-10
- (3) 平成27年度福岡県総合防災訓練 ----- 11
- (4) 電波教室
 - 1. 2015-06-07 電波教室 北九州市立児童文化科学館-----12-13
 - 2. 2015-06-13 電波教室 福岡市少年科学文化会館-----14-15

平成27年度 第2四半期 事業報告

- (1) 柳川ソーラーボート大会 ----- 16-18
- (2) 平成27年度 第2回 福岡県支部役員会 議事録抜粋 ----- 19-26
- (3) 電波教室 ----- 27
 - 1. 2015-07-13 電波教室 築上郡八津田小学校
 - 2. 2015-07-28 電波教室 築上郡築城小学校
 - 3. 2015-08-04 電波教室 北九州市企救丘市民センター
 - 4. 2015-08-08 電波教室 飯塚市コミュニティセンター
 - 5. 2015-09-09 電波教室 京都郡白川小学校
- (4) ハムの集い ----- 28-29
- (5) 第9回 福岡コンテスト ----- 29

平成27年度 第3四半期 事業報告

- (1) 製作技術講習会 -----
- (2) 大牟田恵愛まつり
- (3) 電波教室 -----
 - 1.
 - 2. 2014-10-13 電波教室 田川郡真崎小学校
 - 3. 2015-10-25 電波教室 北九州市立児童文化科学館
 - 4. 2015-11-29 電波教室 ミニARDF 北九州市立児童文化科学館
 - 5. 2015-12-25 電波教室 苅田町西部公民館
- (4) 平成27年度 第3回 福岡県支部役員会 議事録抜粋-----
- (5) JARL 登録クラブ合同会議議事録 抜粋 -----

平成27年度 第4四半期 事業報告

- (1) 2016-01-10 平成28年 賀詞交歓会 -----
- (2) 電波教室 -----
 - 1. 2016-03-12 電波教室 福岡市少年科学文化会館

2015 柳川水の祭典

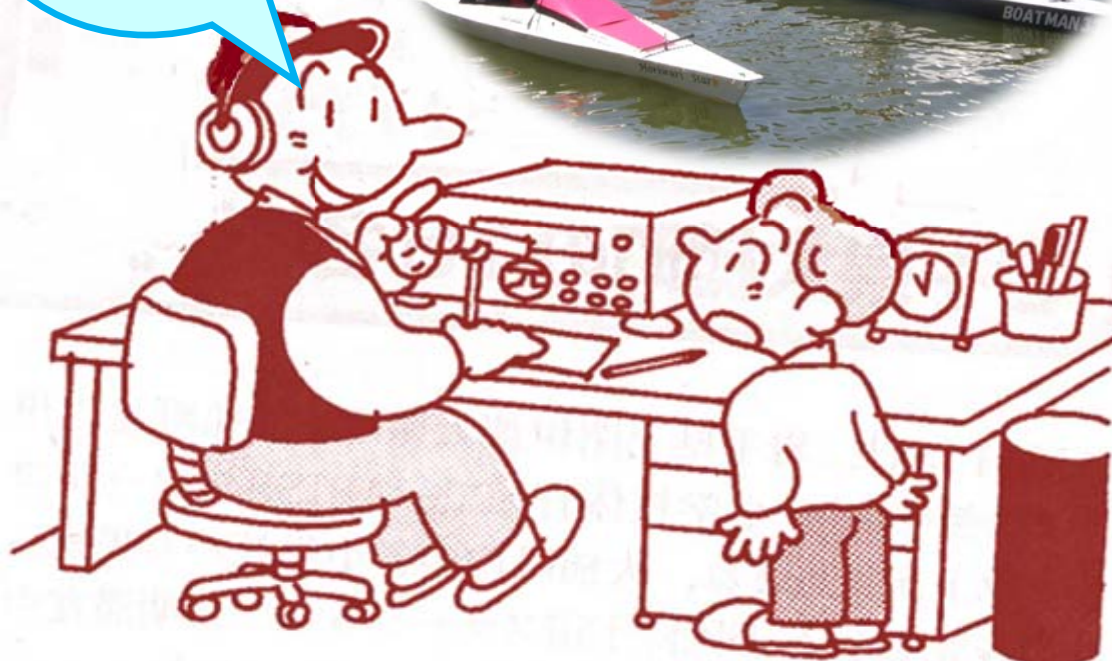
ソーラーボート大会

8月1日～2日の2日間 柳川市で

JA6RL/6を運用しました。

柳川ソーラーボート大会

CQCQ
こちらは
柳川ソーラー
ボート大会



(一般社団法人)日本アマチュア無線連盟福岡県支部

運用責任者 井上 滋 JE6ONQ

2015柳川ソーラーボート大会記念局運用報告

JA6RL/6

8月1日（土）～2日（日）の2日間、柳川市弥四郎町の『からたち文人の足湯公園一帯』で、第20回柳川ソーラーボート大会が開催されました。

このソーラーボート大会は、『水郷柳川夏の水まつり～スイ！水！すい！』の一環として行なわれるもので、柳川市の地域資源である堀割を活用し、『水と遊ぶ』『水辺で寛ぐ』『水辺を感じる』をコンセプトに、市民による水環境の再生を啓発することを目的としています。

第1日目の1日（土）は、ソーラーボート周回レース予選・カヌーお堀周回レースはんざり競漕・鰻のつかみどり・スケールボートなど行なわれました。

第2日目の2日（日）は、堀割エイト競漕・水上風船・ソーラーボート周回レース決勝などがあり、柳川の堀割りを沸かせました。

今回のソーラーボート大会には、タイ・インドネシアからの参加もあり、国際的な大会に変容しようとする姿がみられました。

日本アマチュア無線連盟福岡県支部では、支部行事の一環として、JA6RL/6の運用を2日間行いました。

有明南筑HAMクラブのメンバーを中心に運用に当たり、下記の通り交信することができました。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	合計
229	121	135	98	44	117	73	48	39	38	5	947

報告者 井上 滋 JE6ONQ

写真で見る柳川ソーラーボート大会と記念局運用

平成27年8月1日～2日



記念局運用



(2) 平成27年度 第2回 J A R L 福岡県支部役員会

議事録 [抜粋]

日 時 平成27年8月9日(日) 13:00~15:00

場 所 飯塚市中央公民館 302号室
〒820-0041
飯塚市飯塚 14-67 イイツカコミュニティセンター内
TEL 0948-22-3274 FAX: 0948-22-3609

出席者 21名 (敬称略)

JA6DJZ 渡邊秀明	JA6AQN 秋元 進	JL6VKB 木部義寿	JA6ALB 高田 光
JA6ACZ 佐々木正文	JF6TWP 杉山 健	JF6RVW 中嶋道信	JG6MFD 平田利彦
JE6ONQ 井上 滋	JA6EGL 三宅正司	JR6FLP 杉山淑子	JA6EMA 中村博雄
JP6SRV 臼井敏晴	JH6VBC 有本吉幸	JA6BNW 則松直博	JA6HUG 中村信雄
JH6KKD 国弘 正	J06MPH 白石計介	JF6DSF 辻岡智喜	JA6FIW 金丸康男
JA6KEY 浦崎 均			

欠席者 3名 (敬称略)

JA6PNB 波多勝博 JF6TEU 有田光男 JA6BPX 松島 悟

報告者 JA6DJZ 渡邊秀明

議 事

1. 支部長挨拶

連日猛暑が続いていますが、差し当たって9月6日のハムの集いでは皆様のご協力をお願いします。今年も場所をいろいろと検討したが、一応平尾台に予約を入れている。あとの議事で話し合いたいが、今年は平尾台の自然の郷キャンプ場を予定している。

事前に現地視察を行った。

昨年のハムの集いでは、故 JA6DXS 森田憲一郎様の遺品のバザーを行い、好評であった。

今年は参加者からの無線関連のものを持ち寄り、バザーをしたらどうかと思っている。

これについても後ほど討議して頂きたい。

皆様のご協力を得てハムの集いを是非とも成功裏に終わらせたい。

皆様のご協力を宜しくお願い致します。

2. 役員の紹介

役員の新任、退任はありませんが、JA6EMA 中村博雄様が1陸特の免許を取得しましたので、新たに監査指導委員に就任。アマチュア・ガイドンスの運用にも携わります。
2015年度支部役員名簿を参照。

3. 平成26年度会計報告 ----- JA6PNB 波多様 JA6DJZ 渡邊が代行

平成27年度第1四半期収支報告書.pdf に沿って説明。
併せて、平成27年度の予算案について説明。

今後の繰越金の処理について提案。
先代からの支部会計の繰越金がかかなり大きな金額となっており、問題視されている。
昨年から今年にかけて有意義に使用しているが、今年度中には適正な額にしたい。

非常通信設備の名目で、発電機とトランシーバ他を購入する

4. 平成27年度第1四半期事業報告

平成27年度第1四半期事業報告書に沿って概略を説明した。
ここでは表紙のみ。

詳細は 平成27年度事業報告書 第1四半期 rev-1.pdf (添付) を参照。

5. JARL 登録クラブの現状報告

JARL 登録クラブの実態調査が完了。JARL から登録更新通知があり、各登録クラブに結果を送付した。

現時点で、1クラブ、九州三菱自動車無線クラブが、会員がいなくなり登録を抹消するという申し出があった。

現在の支部のホームページ

登録クラブ一覧

「福岡県支部登録クラブ」=「JARL 登録クラブ」とし、JARL 登録クラブの一覧は支部HPより JARL のホームページにリンクし、閲覧が可能。

JARL 登録クラブ活動の紹介ページ

現在、支部ホームページにて JARL 登録クラブ活動の紹介ページを掲載してる。
但し、クラブの会報を毎回掲載することには問題があるので、支部ホームページには会報のサンプルを載せるものとし、クラブの会長によって適宜、会報のサンプルを更新して頂く形式としている。

現在紹介しているクラブ 北九州DXクラブ
JARL 築城クラブ

また、申し出のあったクラブのホームページとリンクしている。

北九州DXクラブ
西福岡ハムクラブ
2m SSBグループ福岡

6. 平成27年度の行事計画（進捗）

2015年度 福岡県支部事業計画書 2015-08-09 HP版.pdf を参照。

2015年度福岡県支部事業計画（平成27年4月～28年3月）				
2015年度事業(平成27年4月～平成27年12月)				
年	月	日	行事名称	記 事
27	4	26日	福岡県支部第1回役員会	北九州パレス
	4	29水	博多どんたく港まつり	福岡市少年科学文化会館 5/3～5/5
	5	5火	記念運用:8J6DON	持ち回り運用期間:4/29～5/2
	5	31日	平成27年度福岡県総合防災訓練	福岡市
	6	7日	電波教室(北九州地区)	北九州市児童文化科学館
	6	13土	電波教室(福岡地区)	福岡市少年科学文化会館
	7	13月	電波教室(北九州地区)	築上郡八津田小学校
	7	28月	電波教室(北九州地区)	築上郡築城小学校
	8	1土	柳川ノーラーボート大会	柳川市
	8	2日	記念局運用:JA6RL/6	運用期間:8/1～8/2
	8	4火	電波教室(北九州地区)	北九州市企救丘市民センター
	8	8土	電波教室(北九州地区)	飯塚市コミュニティセンター
	8	9日	福岡県支部第2回役員会	飯塚市コミュニティセンター
	9	6日	ハムの集い	平尾台の予定
	9	9火	電波教室(北九州地区)	京都郡白川小学校
	9	26土	第9回 福岡コンテスト	実施期間:9/26 21:00～ 9/27 15:00
	10	11日	製作技術講習会	飯塚市コミュニティセンター
	10	10土	大牟田恵愛まつり	大牟田市
	10	17土	記念局運用:JA6RL/6	運用期間:10/10～10/17
	10	13火	電波教室(北九州地区)	田川郡真崎小学校

	11	14	土	ホークスタウンモール	福岡大学行事へ協賛出展
		15	日	子ども科学広場	
	11	29	日	ARDF大会 or FOXハンティング	北九州市児童文化科学館
	12	6	日	福岡県支部第3回役員会・登録クラブ代表	春日市あれあい文化センター
	12	25	金	電波教室(北九州地区)	京都郡苅田町西部公民館
2015年度事業(平成28年1月～平成28年3月)					
年	月	日		行事名称	記 事
28	1	10	日	新年アイボールミーティング(賀詞交歓会)	福岡市
	3	12	土	電波教室(福岡地区)	福岡市少年科学文化会館
				初版	平成27年1月14日
				<1>	平成27年2月15日
				<2>	平成27年5月23日
				<3>	平成27年6月12日
				<4>	平成27年8月9日
					実施済み行事

7. 製作技術講習会について

支部HPにて題材を募ったところ、JT65の運用モードについて、その入門編としてどのような講習会ができるか、JL6VKB 木部様に検討して頂いています。

日程は、当初10/4(日)でしたが、この日は飯塚コミュニティセンターが閉館となっていましたので、10/11(日)に仮決定しています。

➔ 10/11(日)に決定 飯塚コミュニティセンターを予約済み

JT65とは

現在、HF帯においてJT65が人気で、運用バンドを上手く選ぶことで昼夜を問わず、世界中からの信号を受信できる。このJT65はデジタルモードの一種で、1分間(正確には約48秒)、繰り返し同じメッセージを送出し、受信側ではそれをソフトによって解析しデコードするという通信方式をとる。極めて弱い信号でもデコードできるため、わずか数W程度の送信出力と簡単なアンテナでも世界各国と交信できるとあって、ますます人気が上がっている。

8. 博多どんたく港祭り 8J6DON

博多どんたく港祭り8J6DONは、例年通り4/29～5/2が持ち回り運用で、5/3～5が福岡少年科学文化会館で公開運用が実施された。

結果としておよそ2500局との交信が達成され、すでにQSLカードが発行された。ご承知のとおり、福岡少年科学文化会館は建築強度の問題で今年度一杯で閉館となり、数年後に別の場所で再開されるが、再び今のような無線室が設置されるかどうか、現在は全く先行きが全く見えない状態。下手をすると、どんたく記念局の少年科学文化会館における運用は今年が最後となる可能性もある。

➔ 仮に福岡少年科学文化会館での無線室が実現しなくても、支部として博多どんたく港祭り8J6DONは、持ち回り運用だけでも存続させるべきという意見が多かった。支部としても、持ち回り運用だけでも存続させることを基本とする。

※ 今年度の8J6DONのQSLカード



To Radio

Confirming Our QSO

DATE			TIME	RS	BAND	MODE
Year	Month	Day	JST			2Way

Rig: _____
 Ant: _____
 Rmks:福岡市中央区 常置場所 JCC#400103
 OP: _____

博多どんたく港まつり 8J6DON
 一般社団法人 日本アマチュア無線連盟特別局
 常置場所：福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目5番27号
 〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目5番27号

どんたくのルーツ
 「博多どんたく」は、わが国の古い民族行事「博多松ばやし」(国選択無形民俗文化財)を起源としています。また「どんたく」の名称は明治時代に一時禁止されていた「松ばやし」を復活する際に呼ばれ始めたもので、オランダ語のZondag(休日)がその語源と言われています。そして昭和37年、「どんたく」は市民総参加の『福岡市民の祭り「博多どんたく港まつり」』となりました。

福岡市少年科学文化会館で運用する少年たち



10. コンテスト ----- JA6ACZ 佐々木様

第9回福岡コンテスト 2015/9/26 (土) ~ 27 (日)

規約はJN夏号へ掲載済み。 および支部HPに掲載済み。

今年是他県とのかね合いで7月ではなく、2015/9/26 (土) ~ 27 (日) に実施される。

是非とも福岡県の局に出て頂きたい。特に支部役員の方々の参加をお願いします。

第9回 福岡コンテスト規約

1 日時

2015年9月26日 (土) 21:00~9月27日 (日) 15:00 (JST)

2 参加資格

日本国内のアマチュア局

3 使用周波数帯

3.5~1200MHz (WARCバンドを除く) JARL制定のコンテスト周波数を遵守する。

4 参加部門

電信、電話、電信・電話 3部門のマルチバンドのみとし、コンテスト参加中の複数移動は認めない。

(1) 県内局の部

福岡県内で運用する局 (県内・県外局との交信が有効)

(2) 県外局の部

福岡県外で運用する局 (福岡県内局との交信が有効)

5 呼び出し

CQ福岡コンテスト、またはCQ TEST FO (電信)

6 コンテストナンバー

RS (T) + 都道府県番号

7 得点

(1) 呼出符号とRS (T) リポートの確認がとれた完全な交信を1局1点とする。

なお、バンドが異なれば同一局との交信は有効とする。

(2) マルチプライヤー

相手局の異なるプリフィックスをマルチプライヤーとする。

(3) 総合得点

各バンドの交信局数の和×各バンドのマルチ数の和

8 提出書類

JARL制定のサマリーシート、ログシート、または電子ログ、サマリーシート

9 締め切り

2015年10月19日 (月) 当日消印有効とする。

10 表彰

県内、県外の各部門3位まで賞状を発行する。(但し、エントリーは1部門のみとする。)

11 その他

電子ログ、サマリーシート提出局には受領確認の返信メールをします。

その他細部についてはJARL制定のコンテスト規約に順ずる。

12 書類提出先及び問い合わせ先

〒819-1138 福岡県糸島市前原駅南 2-6-12

J A 6 A C Z 佐々木正文 090-1347-7083 ja6acz@jarl.com

11. 「サイエンス・モール飯塚」

実施日 9月20日(日) 9:45~16:00

場 所 イイズカコミュニティセンター

内 容 昨年はQSLカードの展示とミニ講演(アマチュア無線の紹介)を行った。
今年は何をやるか検討中。

12. 「世界一行きたい科学広場」(子ども科学広場)

実施日 11月14日(土)~15日(日)

場 所 ホークスタウンモール

内 容 数年前のリフレッシュ理科教室に類似した行事
アマチュア無線の紹介 DVDの放映
無線についてミニ講習会等

13. 世界遺産登録記念局の運用について ----- JF6TWP 杉山様

北九州市の官営八幡製鐵所関連施設がユネスコ世界文化遺産に登録されたことを記念して、記念局の運用をしたいという申し出があった。

これは北九州市在住のアマチュア無線家が中心となって委員会を設立し、記念局の設立、運用を実施する。

JARL 福岡県支部はこれを後援する。

大牟田の支部役員 JE60NQ 井上様からも、大牟田方面の世界遺産登録を記念した、記念局を運用したいという申し出があった。

まずは、大牟田方面と北九州方面の世界遺産登録記念局との協業で行うことを基本として、委員会を設置し、計画書を提出してもらうこととした。

14. ハムの集い

実施日 9月6日(日)とする。

場 所 平尾台 自然の郷 キャンプ場

現在、平尾台の自然の郷キャンプ場を、前泊を含めて11区画(全区画)を予約済み。場所を確保している。

前泊の希望者には、車1台分の区画単位で、実費にて譲渡します。

現在、役員以外から1組、希望者が出ている。

支部役員は基本的に全員参加をお願いします。

どうしても他用があって参加できない方はお申し出ください。

本来ならば役員全員での会議を持ちたいところではあるが、地理的關係もあり、京築方面の役員にて近日中に検討会を開き、ハムの集いの詳細打ち合わせを行う。

その後、福岡方面の役員の方々にも全面的な協力を頂きますよう、お願いします。

バザーをやることとする。

昨年のバザーと同様のことができないか。

HPの案内書でよびかけることとする。

現地で、JARL入会をPRする。

鍾乳洞の探検の計画がある。

バザー組と分かれることになるか。

鍾乳洞の探検の希望者をメーリングリストあるいは支部ホームページで募る。

平尾台現地での禁止事項

発電機が使えない

拡声器が使えない

11区画全部を確保しているので、少しは大目に見てくれることを期待する。

15. 第15回 西日本ハムフェア

3/6に第15回西ハムを開催する。

実項委員が不足しているので、特に役員の皆様には実行委員として是非ともご協力をお願いします。

平成27年度 第2四半期 事業報告

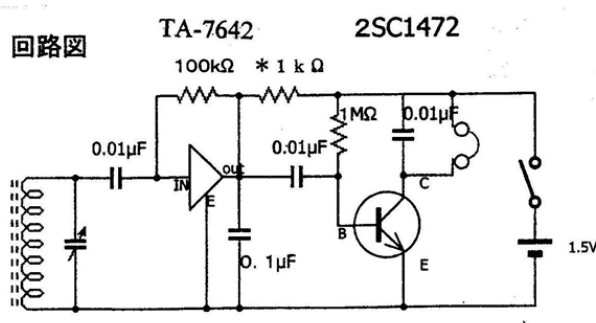
(3) 電波教室

1. 2015-07-13 電波教室 築上郡八津田小学校
2. 2015-07-28 電波教室 築上郡築城小学校
3. 2015-08-04 電波教室 北九州市企救丘市民センター
4. 2015-08-08 電波教室 飯塚市コミュニティセンター
5. 2015-09-09 電波教室 京都郡白川小学校

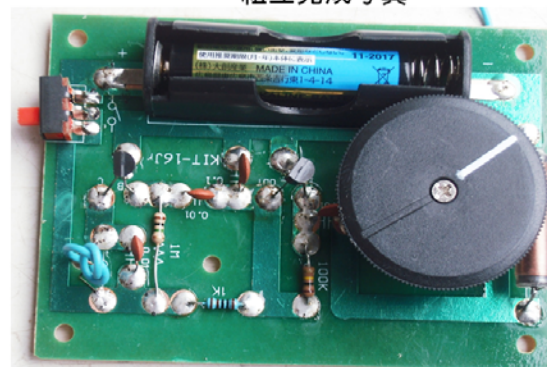
第2四半期では上記の5カ所で子ども電波教室が開催されました。築上郡八津田小学校、築上郡築城小学校、京都郡白川小学校はほぼ毎年実施されていて、いずれも正規の理科授業の一環として行われたものです。

これに対して北九州市企救丘市民センター、飯塚市コミュニティセンターは夏休みを利用して行われました。特に飯塚市コミュニティセンターは、飯塚図書館の大石館長の強い希望により実現したものです。

教材としてはいずれも同じもので、下図のような回路および外観のものです。



組立完成写真



最初に総務省電波適正利用推進員協議会が電波の基礎知識を説明する目的で作成したDVDを上映し、「電波って何？」について学習をしました。

そしていよいよラジオの組立てです。回路は下図のごとく至極簡単なもので、超再生の機能を持つものです、決して感度は高いものではありませんが、事前に準備したAMのミニ放送局のお陰もあって、ほぼ全員がラジオから聞こえる音に眼を輝かせていました。ラジオが完成したときの子どもたちの嬉々とした顔を見ることは、何度経験しても大変喜ばしいものです。

特に飯塚市コミュニティセンターでは若いお嬢さん先生方の嬉しそうな笑顔が格別でした。

(4) ハムの集い

9月6日、「平成27年度 ハムの集い」が平尾台にて行われました。

ハムの集いにご参加頂いた皆様には、大変お疲れ様でした。

心配された天気ですが、最後の最後にちょっと降られたものの、ハムの集いの全体的にはなんとか持ちこたえてくれて本当によかったと思います。

BBQ、バザーなどについて、今後のために良かった点、悪かった点などのご意見を頂きましたので、後述します。

集合写真は、非常に霧が濃く、こんなので写真が撮れるのかと心配しましたが、その内の数枚、たまたま霧が薄くなった瞬間があったようです。

この写真でCQ誌に投稿致しました。

ただ、CQ誌に載るのは半年後くらいですので、ちょっと興ざめです。

ご参加頂いた皆様に感謝致します。

JARL福岡県支部 支部長 JA6DJZ 渡邊 秀明



平成27年「ハムの集い」反省事項 各局の声

- ・名札を準備すべき ガムテープにマジックインキ書きでもよい
- ・準備万端でしたが、しいて反省点の気がついた所を上げれば、バーベキュー／焼きそば係では、
 1. バーベキュー／焼きそばの行列が長かったので、グリルが2つ必要では？
 2. 肉、野菜、焼きそばなどの、準備を分担して、担当者の負担軽減。
- ・自分の都合というか感想です。
 1. BBQ かまどは2台あった方がよかった。
料理スタッフも増やすほうが負担が減る。
 2. 紙のお皿は2枚ずつあった方がよかった。

3、バザーは時間を節約したほうがよい。

オークションのほうがよかった。最低値(0円もあり)からスタート値段はあげるのみがよい。

4、9月は今回のような天候が多いので、場所有料なら大型公民館等室内でもよいかも。

・ハムの集いとは関係ないが、

最近は多くの無線家が年をとってきて、先日の台風でアンテナをやられた局も多い。これらを有償でもよいから、修理してくれる組織がほしい。

そのような組織を紹介してほしいという切実なる要望があった。

(5) 第9回 福岡コンテスト

福岡県支部主催 第9回「福岡コンテスト」が期間9月26日21:00～27日15:00 JSTでおこなわれ、無事に終了いたしました。

コンテスト終了にあたり、中間報告としてコンテスト委員長の談話をご紹介します。

第9回福岡コンテストの中間報告

今回から参加局の意見や要望を考慮し、以下のように規約を変更しました。

① 他県コンテストとの競合を避けるために日程および競技時間を変更した

9月26日(土)21:00～27日(日)15:00の18時間、6時間の短縮

② 参加部門に電信を追加し、電信、電話、電信電話の3部門とした

③ 交信コンテストナンバーが長すぎるのでRS+都道府県番号とした

日程の変更などで参加局の減少が心配されましたが、10月3日現在117局のエントリーがあり、前回は大きく越えました。平成11年に北九州支部と福岡支部合併の際、両地域のスムーズな交流発展を願い、福岡VUコンテストを発足しました。そして、アマチュア無線愛好家が激減する昨今の事態を踏まえ、後継者の育成や若い世代に興味を持たせ、引き継ぐために、平成19年に全国的な福岡コンテストに拡大しました。当初の50局程度が倍増するまでに8年を要しましたが、ようやく知名度が上がってきたように思います。

実施するたびにいろいろな要望や意見が寄せられますが、それらを参考の上アマチュア無線活性化の一環として、参加者側、主催者側ともにやりがいのあるコンテストに成長させていきたいと

平成27年10月3日

JARL福岡県支部コンテスト委員会

委員長 JA6ACZ 佐々木正文